**恵見交換が行われた** 

多の<br />
吉岡忍

会場との対話」では活発な

発

歳の青年が行っている。

事故を知らない26

被曝者支援活動や福島の

最後にチェルノブイリ

が参加。ま

い」と訴えた。

敦夫氏は一チェルノブイ

350

もたちに残してはならな

この苦悩を次世代の子ど

動を行っているフォトジ

子どもたちの疎開支援活

ャーナリストの広河隆

「日本人の深層心理」をテ

神分析の観点から

描かれる母子像

パルマ大学でサルを使

があいさつをした懇親会

秋篠宮妃紀子さま

日高義博理事

長・学長

日本

に関する実験の映像を紹

なごやかに懇談された。

theory

歌麿の浮世絵 をテーマに講

他者理解における役割」

た北山氏は「日本 の深層心理

で一世を風靡し

福島とチェルノブ

イリの写真を紹介し

ェルノブイリ視察報告

報告。作家、 地の状況を 事故後の現

起きた4号機をコンクリ

トですっぽり覆い固め

理作業に触れ、

「事故が

都の4氏が加わり、

生の各氏)に大原雄、

開催された。

宮崎信也、

中村敦夫、神保哲

本心理学会第76回大会が

(浅田次郎、 チェルノブイ

野

生田キャンパスで日

山精神分析室・九州大学

名誉教授) とジャコーモ

イタリア・パルマ大

60~70年代~

が登壇した。

しきたヨッパラ

などのヒッ

/ォラッティ教授

11~13日の3日

演会では、

ッ

オ

教授ら

が講

演

修

氏、

マ大学の

と活発な意見交換が行わ

浅田会長は今も続く処

ストの立場 ジャーナリ 2012年度の司法試験の結果が9月11日、法務省司法

試験委員会から発表された。本学法科大学院からの合

嶋守

大河さん

日本ペンクラブ

「脱原発」シンポ

チェルノブイリを訪れた

原発事故から26年後の | 考えるペンクラブの集

と全く違う生活を強いら

日本ペンクラブ

/ (浅田次

会長)視察団らによる

ャーナリズム学科共催) 専修大学文学部人文・ジ い」(日本ペンクラブ、

は今年4月に現地を訪

チェルノブイリ視察団

本ペンクラブ言論表現委

がコーディネータ

田健太文学部教授

会場との対話」では、

目

心理学会

第76

回

ンンポジウム

が8月30日、

神田キャン

その厳し

パスで開か

いてビデオ上映と報告が

ヤ

35

氏が報告。「家族やコミュ

わってない状況だ」と語 が増えている。何にも終 合格者は次の通り。なお、合格者数順の大学別順位

石塚

都合により 写真は 掲載 いたしません

都合により

写真は 掲載

いたしません

都合により

写真は 掲載

いたしません

永 都合により

張谷俊

郎さん

写真は 掲載 いたしません

都合により 写真は 掲載 いたしません

いたしません

雄大さん

都合により 写真は掲載 太丸さん

都合により 写真は 掲載 いたしません

講するKS(川崎・専修)

全学と川崎市が共同開

カデミーがスタート

ーシャル・ビジネス・

原 潤也さん

格者は12人だった。

竹山

翔悟さん

佐々木暢也さん

都合により

写真は 掲載

いたしません

都合により

写真は 掲載

いたしません

は全国で29位、私立大学では16位。

都合により

写真は 掲載

いたしません

都合により

写真は 掲載

いたしません

都合により 写真は 掲載 いたしません

教育推進プログラム」受

までの5カ月間にわたり

の学び直しニーズ対応

文部科学省の「社会

審査・面接を通過した35

10月から13年3月

託事業として2008年

政人さん 渉さん 2012年度KSソー

ス・アカデミ

受講生を励ます徳田アカデミ 産にしてください 授)、川崎市経済労働局産 アカデミー長(経済学 究科長(経済学部教

ネス・アカデミーの実績 専修)コミュニティ・ビジ て展開されたKS(川崎・ ・導入課程―

·共通課程

(ソーシャル

現場研

・ビジネス演習、

から11年の5期にわたっ

2013年2月2日

で開かれたオープニング 開講に先立ち10月2日 |月9日

講義と実習に取り組む。

業政策部企画課長・赤坂

行われた。徳田アカデミ 学オリエンテーションが このプラットフォームと て利用し、皆さんの財 長は「アカデミーを 一氏のあいさつと、

NPOが取り組む社会貢

通して考察してきた地域 | 法人「サービスグラン

における大学の役割につ

専修大学での支援活動を | の活動を推進するNPO

トキャンパスで行わ が、9月2日、サテ

いて講演。学生がゼミ活 | る。 「市民社会の成熟に | について語った。

ト」の代表理事も務め

|の具体的なしくみづくり

|日本ではまだ未成熟とい や地域とのかかわり方、

われる中間支援型NPO

崎泰央石巻専修大

一環として取り組ん

シャル・ビジネス第2回

社会に貢献できるソー

が主催する公開講座

の協業~新しいソ

ノーシャー

|性化と環境保全を図る|ロボノ、という中間支援

「アースデイマネー」の|の新しいスタイルの実例

ルキャピタル形成を目指

して~」をテーマ

に、石巻

設立者であり、プロボノ

興における大学と

N P O

システムを通じて街の活

てNPOを支援する、プ で培ったスキルを生かし

嵯峨氏は、地域通貨の

KS(川崎・専修)ソー

Ш

崎准教授は

KSソーシャル・ビジネス・アカデミー公開

支援とは何

50

人が

聴講

大学の大きな役割」と語 | 割」をテーマに行われた することが地域における|向けた『中間支援』の役

講演では、ビジネスなど

った。

〇法人「アースデイマネ 学経営学部准教授とNP

紹介しながら活動を通し だ仮設住宅支援の事例を

て生まれた地域のボラン

ィア団体やNPOとの

| 政策科学シンポジウム |大学院経済学研究科

れた「融合的心理科学の

盤形成支援事業に選定さ 省私立大学戦略的研究基 2011年度文部科学

-・アソシエイション」代

事・嵯峨生馬氏の講

演を約50人が聴講した。

協業関係に触れ、

つなが

ることで生ま

|題領域―就業支援にどう|る」の国際シンポジウム

「雇用をめぐる新たな問 | 創成:心の連続性を探

取り組むのか一」

大震災を経て深刻化す

| 聴講無料。使用言語は英

を開催。定員180人。

ットワ くりの拠点と 人と知 ークづ |る雇用の最新動向につい 様々な側面から迫る。定 、経済学部の4教員が

講演する山崎 准教授 値がある。ネ れる新たな価

リッツォラッ ティ・ 員180人。聴講無料。 13時3分~16時▽会場= ▽日時=10月30日 (火)



臣教授/町田俊彦教授/

室▽パネリスト―宮嵜晃 |ルバニア大学名誉教授/

神田キャンパス731教

|t A.Rescorla ペンシ |部准教授▽講演=Rober ャンパス731教室▽研

14~17時▽会場==神田キ ▽日時=11月10日 (土)

究報告—澤幸祐人間科学

淳史教授▽コーディネー 鈴木奈穂美准教授/兵頭

教授

|授/鮫島和行玉川大学准 | 中島定彦関西学院大学教

ター==高橋祐吉教授

田E-mail=socio@ac

|11月2日(金)締め切り。

会場との質疑応答が行わ 八間科学部教授の司会で ニューロン 他 いて語った。 本大会は、延べ ミラーニュー 自閉症との関係につ cc. senshu-u. ac. j 八、研究発表150 シンポジウ その発見 ム25件 -ロンが の過程 参加者 -言語機 | E-mail (gkouza22@a 1・1299) または ■FAX (044・9 | c. senshu-u. ac. jp※

岡野

圭一氏(おかの・

訃

報

けいいち)名誉教授・元

見者として著名なリッツ ときと同じように活性化 ォラッティ教授は「ミラ する脳の神経細胞) で自分が行為をしている への行為を見ているだけ の発 会となった。 れた最も大規模な学会大 にのぼり、 本学で開催さ

03 • 3265 • 6568 1・1271 (神田) 🛱 締め切り。 p) で。10月29日 (月) (生田) 高044・91 問大学院事務課

文学部教授

多くの研究者と ociative learning 社会知性開発研究センタ 「Expansion of ass | 012年定年退職。主な ・ 国際シンポジウム ・ノ心理科学研究センタ |担当は「ドイツ語と芸術 1978年から在職。2 10月7日、71歳で死去。